



平成 30 年度 社会福祉施設経営実務セミナー 日程表

地域共生社会の実現と社会福祉法人改革

【主催】 独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】 平成 30 年 7 月 26 日 (木)
 【会場】 毎日ビルディング・オーバルホール
 (大阪市北区梅田)

今般、一億総活躍社会づくりに向けて、「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部が創設され、縦割りの福祉から地域のつながりを再構築していく社会へと、国をあげて大きな舵切りがなされております。そうした中、「地域力強化検討会」では、多様化・複合化した地域課題の解決に向け、「地域共生社会が文化として定着する挑戦」や、「『支え手』『受け手』が固定化されない多様な参加の場、働く場の創造」等の新たなステージへの道しるべが示されました。

また、平成 30 年 4 月には「生活困窮者自立支援法」施行後 3 年後の見直しがあり、包括的な相談支援体制の強化、「早期」「予防」の視点に立った自立支援、貧困の連鎖を防ぐための支援等の具体的な方向性が提示され、生活困窮者支援分野へのさらなる関与が求められるところです。

一方で、平成 29 年 4 月に施行された社会福祉法改正においては、財務規律の強化や地域における公益的な取組を実施する責務等が明記され、公的サービスでは補完しきれない制度の狭間の課題への対応等、社会福祉法人に求められる役割はますます増大するものと思料されます。

そこで、今回のセミナーでは、地域共生社会の構築や生活困窮者自立支援制度との関連性にふれながら、「地域における公益的な取組」について先駆的事例のご紹介とともに、社会福祉法人の目指すべき姿を考えていきたいと思っております。

9:00 ~	受付
10:00 ~ 10:10 (10分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:10 ~ 11:20 (70分)	「地域共生社会の実現に向けて ～生活困窮者自立支援制度の見直しと 包括的支援体制の構築に向けた施策」 <講師> 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域福祉専門官 玉置 隼人 氏
11:20 ~ 11:30 (10分)	「福祉貸付事業の概要について」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
11:30 ~ 12:30	休憩 (60分) ~ 融資相談会 ~
12:30 ~ 13:30 (60分)	「社会福祉法人制度改革への経営対応 ～地域における公益的な取組を中心に～」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ リサーチチームリーダー 本地 央明
13:30 ~ 13:40	休憩 (10分)
13:40 ~ 16:20 (160分)	「制度のはざまにある課題解決と地域づくり ～我が法人のノウハウ、社会資源を活用して～」 <講師> **リレー講演** 13:40 ~ 14:15 (35分) 「貧困の連鎖を防ぐためには ～子どもの貧困支援を通して～ 母子生活支援施設の機能を活用した取組み」 社会福祉法人大洋社 常務理事 斎藤 弘美 氏 14:20 ~ 14:55 (35分) 「高齢者が地域から孤立しないために」 社会福祉法人正友会 法人本部事務局 事務局長 丸畑 望 氏 (休憩 10分) 15:05 ~ 15:40 (35分) 「若者の居場所支援・就労支援の先にあるもの」 NPO 法人み・らいず 実践研究所 副所長 松浦 宏樹 氏 15:45 ~ 16:20 (35分) 「生活困窮者支援からみる社会福祉法人の役割」 社会福祉法人同愛会 常務理事 菊地 月香 氏